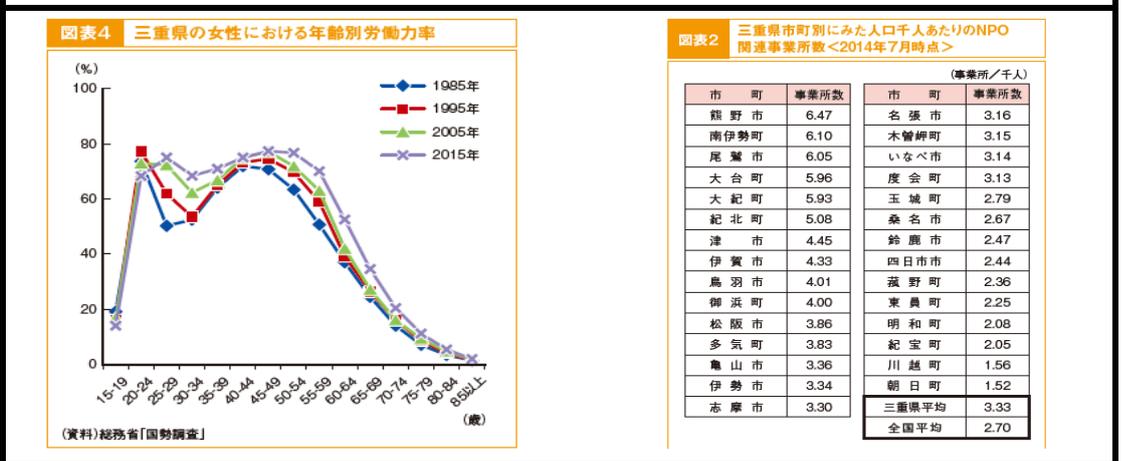


# 地元金融機関調査資料

2018年6月

調査レポート名	概要（一部抜粋）																								
百五経済研究所 「地域経済レポート」 2018年5月	<p><b>【三重県経済の動向】</b></p> <p>〈現在の景気〉                      緩やかに回復している。個人消費は一部に弱い動きがみられるものの、持ち直しており、生産は回復、雇用は高水準で推移。</p> <p>〈当面の見通し〉                      緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待されるなか、雇用は高水準を維持し、所得環境の改善が期待される。</p> <table border="1" data-bbox="432 533 1444 1142"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>動向</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人消費</td> <td>一部で弱い動きも持ち直し</td> <td>3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。</td> </tr> <tr> <td>住宅建築</td> <td>足踏み</td> <td>3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。</td> </tr> <tr> <td>設備投資</td> <td>持ち直し</td> <td>3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加</td> </tr> <tr> <td>公共工事</td> <td>横ばい</td> <td>4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。</td> </tr> <tr> <td>輸出入</td> <td>輸出は一進一退、輸入は上向き傾向</td> <td>県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少</td> </tr> <tr> <td>生産活動</td> <td>回復</td> <td>2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇</td> </tr> <tr> <td>雇用情勢</td> <td>高水準続く</td> <td>3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移</td> </tr> </tbody> </table>	項目	動向	コメント	個人消費	一部で弱い動きも持ち直し	3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。	住宅建築	足踏み	3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。	設備投資	持ち直し	3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加	公共工事	横ばい	4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。	輸出入	輸出は一進一退、輸入は上向き傾向	県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少	生産活動	回復	2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇	雇用情勢	高水準続く	3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移
項目	動向	コメント																							
個人消費	一部で弱い動きも持ち直し	3月のコンビニ販売額（速報）は2.4%増で2か月連続の増加。																							
住宅建築	足踏み	3月の住宅着工戸数は、前年比22.5%減で4か月連続の減少。																							
設備投資	持ち直し	3月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比61.1%増で3か月ぶりの増加																							
公共工事	横ばい	4月の公共工事請負件数は前年比46.1%増で7か月連続の増加。																							
輸出入	輸出は一進一退、輸入は上向き傾向	県内2港の通関輸入額は、7.4%減と9か月ぶりの減少																							
生産活動	回復	2月の鉱工業生産指数（季調済）は138.2と前月比（+0.6%）では2か月ぶりの上昇																							
雇用情勢	高水準続く	3月の有効求人倍率（季調済）は1.75倍で、前月比0.05ポイント上昇、58か月連続で1倍を超え、全国を大きく上回って推移																							

三重銀総研  
 「調査レポート」  
 No. 43  
 2018年4月



三重県信用金庫協会  
 「三重県しんきんレポート」  
 vol. 21  
 2018年4月

**三重県全体状況について**

- **雇用(ヒト)**  
 人手過不足判断DIは▲54.6(マイナスは人手不足)と前期比▲4.1ポイントで4期連続悪化し、人手不足感は過去15年間の調査の中で3期連続最高を更新するなど、人手不足が深刻化している。
- **設備投資(モノ)**  
 設備投資実施企業割合は34.3%と、前期比▲0.9ポイントで僅かであるが1年ぶりに悪化に転じた。
- **資金繰り(カネ)**  
 資金繰り判断DIは▲2.8と、前期比+1.2ポイントで2期連続の改善となった。

北部

北勢・伊賀の業況

業況は改善に転じ、7期連続してプラス基調が続いている。来期は悪化の見通し

● 直近の業況

2018年1月～3月期の三重県北部の業況判断DI(実績)は13.3と、前期比7.9ポイントの改善となった。業種別では卸売業、建設業、不動産業、製造業で改善し、サービス業、小売業で悪化となった。

● 来期の見通し

2018年4月～6月期の三重県北部の業況判断DI(予想)は0で、当期比▲13.3ポイント悪化の予想である。業種別では、不動産業で改善し、製造業、小売業で横ばい、サービス業、建設業、卸売業で悪化の予想である。